

第15代別當に 齊藤日敬猷下就任

清澄

就任のご挨拶

大本山清澄寺第15代別當

齊藤日敬



日蓮宗管長 大本山池上本門寺貫首 当山住職
菅野日彰猷下より、令和四年十月十九日、当山別
當職を拝命し、十月二十六日着任致しました。
茲、大本山清澄寺は宗祖日蓮大聖人の四大霊場
の一つ、「出家得度」と「立教開宗」なされた聖地
であります。法華経のお題目を唱える私たち宗徒

にとりまして
お題目の原点
「立教開宗」さ
れた、始唱の
霊場でありま
す。
時は鎌倉時
代、相次ぐ天
変地異、地震、
大火、津波の
自然災害、飢
饉、疫病によ

る人身災害で地獄の様相を呈している只中。建長
五年(一二五三)四月二十八日、清澄山上で旭日
を拝し「お題目の宗旨建立」を宣言された日蓮聖人、
その目途は、正法を立てて国家を安んじ、仏国土
を顕現する「末法救済」でした。
爾来、七七〇年経過し、近代化された今日、私
たち寺院を取り巻く社会状況は大変厳しいものが
あります。「コロナ禍」により三密を避ける傾向が
浸透し、お寺に人が集まらなくなって、寺院経営
に支障をきたす傾向が続きました。
又、世界に目を向けても戦火により尊い命が失
われ、日本に於いても弾道ミサイルの標的にされ
る等、いつ何が起ころかわからないと言う危機感
を禁じえません。
宗祖の「末法救済」の誓願を、今を生きる私たち
も忘れてはなりません。
「コロナ禍」で乖離された人の心をお題目の信心
で取り戻してまいりましょう。
お題目の途絶える事のない「大本山清澄寺」に
お参り頂く全国のご寺院、檀信徒の皆様のご参詣
と、併せて参籠修行も計画下さいますよう心から
お願い申し上げます。

令和4年11・12月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1
© 清澄寺
TEL 04 (7094) 0525 番
FAX 04 (7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所
天津 (有)ブラザー印刷
送料共1部100円

お知らせ

12月

31日 23:00
水行式
23:55
除夜の鐘

1月

1日 0:05
祝禱会並一番祈禱

7:30
元旦朝勤



別當職退任のご挨拶

大本山清澄寺 第14代別當 金子日厚

満山緑に囲まれた清澄寺、誠に日々清新の気風を持って過ごさせて頂いております。

『清澄』誌々友の皆様にはお変わりなくご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

さて、令和元年七月大本山清澄寺住職・日蓮宗管長菅野日彰猊下より不肖私に当山第十四代別當職をと：適任では無いこと、百も承知で拜命、此の度任期満了となり清澄寺別當を退く旨、辞表を提出いたしました。別當在任中、全国ご寺院檀信徒皆様から心からの勸募ご浄財を賜り熱きご支援、ご厚情に只感謝申し上げる次第で御座居ます。

本年春に宗祖日蓮大聖人ご降誕八百年慶讃・旭が森銅像建立百年慶讃記念事業として進めて参りました「旭が森境内第二期環境整備事業」が色々様々な予期せぬ事も起り長引きしましたが、漸く完成を見る事が出来ました。この

四月二十七日、立教開宗七七〇年の聖日に併せて落慶法要が当山御住職大導師の下、無事厳肅に執り行われました。此の上ない法悦に浸っております。有り難う御座居ました。

これも偏に仏祖三宝様のご加被力は元より皆様のお蔭様甚深なる謝意を申し上げ、又在任中当山内局の執事長始め山務職員皆様の陰に陽にとお力添えを頂き、私の様な者を応援して下さいました。

皆様本当に有難う御座居ました。今後清澄寺の為に微力乍らも協力して参りたく存じます。

全国のご寺院檀信徒の皆様にも宗祖日蓮大聖人、立教開宗の霊場、我が宗門の原点、清澄寺発展の為に尚一層の物心両面に亘って御尽力下されます様お願い申し上げます。有難う御座居ました。

合掌

741遠忌 お会式

10月27日、今回もコロナ禍の為、縮小して御報恩会式が執り行われ、千葉県和讃連絡会により、和讃奉納、総代役員、檀信徒の各位にご参列を頂き、大導師には齊藤別當、副導師には宮崎雅宣執事長、式衆等には山務員





令和4年度第2回度牒交付式が、10月8日に開催され、本来ならば、一泊二日の行程ですが、コロナ感染対策で、8日のみになりました。



令和4年度 第2回度牒交付式

総出仕のもと祖師堂にて午後1時より厳修されました。法要中には、コロナ禍で延期をしておりますが、本願人推挙式を3年ぶりに行いました。

翌日早朝には、日蓮聖人が初めてお題目を唱え、法

華経・お題目の布教を誓われた旭が森において暁天法要が営まれ、その後、朝勤にて全国各地より申し込まれた回向供養・祈願・報恩塔婆の読み上げがなされました。

た。

今回、全国各地の寺院から19名の度牒生と付添者が来山されました。

受付を済ませた度牒生は、仏前所作や読経テスト、交付式の予行演習など、ハードなスケジュールをこなしておりました。

午後3時より田中恵紳宗務総長を大導師に度牒交付式が執り行われ、度牒生一人ひとりに輪袈裟と証書が手渡され、度牒生代表の発音により、全員で仏道修行への邁進を仏祖三宝にお誓い致しました。





日本一早い初日の出

清澄の新年はなんといつても、日本一に早い初日の出を拝める旭が森です。

(離島を除いて)

雲ひとつなく水平線に見事に太陽が昇れば最高です。雲があっても輝くような日輪が、姿を見せて欲しいと願わずにはおられません。

旭日が太平洋上の海原に昇りはじめると、お題目の声も最高潮になります。

もうこの時には日蓮聖人のお銅像も赤く光り輝く中に照らし出されます。

当山清澄寺は元旦の日の出時刻には、山務員で太鼓を打ち鳴らし、日の出をお迎え致します。

是非、元旦には、日蓮聖人が初めてお題目を唱えた旭が森で、ご一緒に初日の出をお迎えいたしましょう。

※コロナ感染症対策の為、正月特別祈禱は、研修会館道場にて7日迄行います。

『慶讃記念事業浄財勸募』

皆様からお力添えを頂きました、旭が森境内整備スロープ工事は、お陰様にて完成を觀ることが出来ました。

この11月30日をもちまして、慶讃記念事業浄財勸募・旭が森境内二期環境整備の勸募は納めさせて頂きます。

令和6年にまいります、改宗第1世 岩村義運上人50回忌、令和7年には道善御房750遠忌に向けて諸事、進めてまいりたいと存じますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

執事長



早いもので、今年も残すところ、あと1ヶ月余となりました。

清澄寺では、大晦日から正月の行事は、ほとんど変わらず行われ、コロナ感染症対策も行っております。是非、各種行事にご参加いただきたく、ご参籠(宿泊)下さることをお勧め致します。

す。詳細は当山までご連絡下さい。

4月には、旭が森スロープが完成し、銅像前まで楽に行くことが出来るようになりますので、是非、新しい年を清澄で迎え、旭が森にて初日の出を拝み、希望の年としましょう。

御参詣お持ち申し上げております。

皆様もどうかお身体に気をつけて良き新年をお迎え下さい。